|  |  |
| --- | --- |
| 令和6年度（2024年度）用 | 小学校国語科書写用 |

|  |
| --- |
| 「新編 新しい書写」**年間指導計画作成資料****【３年】** |

令和6年（2024年）1月版

※単元ごとの配当時数、主な学習活動、評価規準などは、今後変更になる可能性があります。ご了承ください。

東京書籍

「新編　新しい書写 三」（第３学年）年間指導計画

| 月 | 単元名学習指導要領との対応他教科との関連 | 単元の目標 | 時数 | 学習活動【書写のかぎ】 | 観点別評価規準 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 4 | ●おかしな書きぞめ●書写の学び方◯毛筆を使って学習しよう・用具のじゅんび／用具のかたづけ方・書きやすいしせいと、筆記具の持ち方・毛筆で書いてみよう・点画の名前表紙裏～p.11◎〔知識及び技能〕⑶エ(ア)(ウ)【用具】毛筆・鉛筆 | ○１年間の学習を見通し、書写の学習の進め方を理解することができる。○毛筆・硬筆の姿勢や持ち方、用具の置き方・扱い方・かたづけ方を理解することができる。○毛筆の筆圧と毛筆の穂先の向きについて理解することができる。◯基本点画の名称について理解することができる。 | 3 | ①１年間の学習の流れを見通す。②書写の学習の進め方を理解する。③毛筆の用具の置き方・扱い方・かたづけ方を確認する。④毛筆・硬筆の姿勢・持ち方を確認する。【姿勢・持ち方】⑤毛筆でいろいろな線を書き、毛筆の運筆に慣れるとともに、毛筆の学習への関心・意欲を高める。⑥毛筆の筆圧や穂先の向きについて確認する。⑦点画の名称について確認する。⑧自己評価・相互評価をする。 | ［知・技］○毛筆・硬筆の姿勢や持ち方、用具の置き方・扱い方・かたづけ方を理解している。○毛筆の筆圧について理解している。◯基本点画の名称について理解している。［思・判・表］○硬筆での姿勢や持ち方と比べながら、毛筆での姿勢や持ち方を考えている。［主］○１年間の学習を見通し、書写の学習の進め方を知って、積極的に学習に取り組もうとしている。 |
| 5 | ◯「横画」〈一〉p.12～13◎〔知識及び技能〕⑶エ(ア)(ウ)【用具】毛筆・鉛筆 | ○「横画」の書き方を理解し、正しく書くことができる。 | 3 | ①「横画」の書き方の特徴を見つける。【点画の書き方】始筆・送筆・終筆、「横画」②毛筆を使って、①で見つけた書き方を確認する。③毛筆の学習を生かして、「横画」の書き方を硬筆に広げる。④自己評価・相互評価をする。 | ［知・技］○「横画」の書き方を理解している。○「横画」を正しく書いている。［思・判・表］○「横画」の書き方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。［主］○学習したことを生かして書いた文字を見直し、「横画」の書き方に気をつけて、進んで書こうとしている。 |
| 6 | ◯「たて画」と「点」〈下〉p.14～15◎〔知識及び技能〕⑶エ(ア)(ウ)【用具】毛筆・鉛筆 | ○「縦画」と「点」の書き方を理解し、正しく書くことができる。 | 3 | ①「縦画」と「点」の書き方の特徴を見つける。【点画の書き方】始筆・送筆・終筆、「縦画」、「点」②毛筆を使って、①で見つけた書き方を確認する。③毛筆の学習を生かして、「縦画」と「点」の書き方を硬筆に広げる。④自己評価・相互評価をする。 | ［知・技］○「縦画」と「点」の書き方を理解している。○「縦画」と「点」を正しく書いている。［思・判・表］○「縦画」と「点」の書き方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。［主］○学習したことを生かして書いた文字を見直し、「縦画」と「点」の書き方に気をつけて、進んで書こうとしている。 |
| 6・7 | ◯「おれ」〈日〉p.16～17◎〔知識及び技能〕⑶エ(ア)(ウ)【用具】毛筆・鉛筆 | ○「折れ」の書き方を理解し、正しく書くことができる。 | 3 | ①「折れ」の書き方の特徴を見つける。【点画の書き方】始筆・送筆・終筆、「折れ」②毛筆を使って、①で見つけた書き方を確認する。③毛筆の学習を生かして、「折れ」の書き方を硬筆に広げる。④自己評価・相互評価をする。 | ［知・技］○「折れ」の書き方を理解している。○「折れ」を正しく書いている。［思・判・表］○「折れ」の書き方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。［主］○学習したことを生かして書いた文字を見直し、「折れ」の書き方に気をつけて、進んで書こうとしている。 |
|  | ◇文字といっしょに・どうやって作るの　筆・和紙・すずり・すみp.18 | ○筆・和紙・硯・墨の作り方を知ることで、書写学習への意欲を高めることができる。 | ― | ①筆・和紙・硯・墨がどうやって作られているかを知り、書写学習に興味を持つ。 | ［主］○書写用具について知ることを楽しみ、意欲的に知ろうとしている。 |
| 9 | ▼生活に広げよう・原こう用紙に書こうp.19◎〔知識及び技能〕⑶エ(ア)(イ)【用具】鉛筆ほか★他教科との関連：国語 | ○既習の文字の整え方を理解し、原稿用紙に書く場面で生かすことができる。 | 1 | ①原稿用紙の書き方を確認する。②既習事項を確認する。③既習事項を生かして、原稿用紙に文章を丁寧に書く。④自己評価・相互評価をする。 | ［知・技］○既習事項を理解して、文字を正しく整えて書いている。［思・判・表］○目的に応じて、既習事項をどのように生かすか考えている。［主］○既習事項を生かして、進んで原稿用紙に書こうとしている。 |
| 9 | ◯文字の大きさと字間p.20～21◎〔知識及び技能〕⑶エ(イ)【用具】鉛筆 | ○漢字と仮名の大きさの関係を理解し、正しく整えて書くことができる。○適切な字間をとって書くことを理解し、正しく整えて書くことができる。 | 1 | ①漢字と仮名の大きさの整え方を見つける。【配列】漢字と仮名の大きさ②漢字と仮名の大きさの整え方を確認する。③字間の整え方を見つける。【配列】字間④字間の整え方を確認する。⑤漢字と仮名の大きさと字間の整え方に注意して書く。⑥自己評価・相互評価をする。 | ［知・技］○漢字と仮名の大きさの関係を理解している。○漢字と仮名の大きさを正しく書いている。○適切な字間をとって書くことを理解している。○字間を正しく整えて書いている。［思・判・表］○漢字と仮名の大きさの整え方を、どのように生かすか考えている。○適切な字間の整え方を、どのように生かすか考えている。［主］○学習したことを生かして書いた文字を見直し、漢字と仮名の大きさや字間に気をつけて、進んで書こうとしている。 |
| 9・10 | ◯「左はらい」と「右はらい」〈人〉p.22～23◎〔知識及び技能〕⑶エ(ア)(ウ)【用具】毛筆・鉛筆 | ○「左払い」「右払い」の書き方を理解し、正しく書くことができる。 | 3 | ①「左払い」「右払い」の書き方の特徴を見つける。【点画の書き方】始筆・送筆・終筆、「左払い」「右払い」②毛筆を使って、①で見つけた書き方を確認する。③毛筆の学習を生かして、「左払い」「右払い」の書き方を硬筆に広げる。④自己評価・相互評価をする。 | ［知・技］○「左払い」「右払い」の書き方を理解している。○「左払い」「右払い」を正しく書いている。［思・判・表］○「左払い」「右払い」の書き方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。［主］○学習したことを生かして書いた文字を見直し、「左払い」「右払い」の書き方に気をつけて、進んで書こうとしている。 |
| 10・11 | ◯「曲がり」と「反り」p.24～25◎〔知識及び技能〕⑶エ(ア)(ウ)【用具】毛筆・鉛筆 | ○「曲がり」「反り」の書き方を理解し、正しく書くことができる。 | 3 | ①「曲がり」「反り」の書き方の特徴を見つける。【点画の書き方】始筆・送筆・終筆、「曲がり」「反り」②毛筆を使って、①で見つけた書き方を確認する。③毛筆の学習を生かして、「曲がり」「反り」の書き方を硬筆に広げる。④自己評価・相互評価をする。 | ［知・技］○「曲がり」「反り」の書き方を理解している。○「曲がり」「反り」を正しく書いている。［思・判・表］○「曲がり」「反り」の書き方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。［主］○学習したことを生かして書いた文字を見直し、「曲がり」「反り」の書き方に気をつけて、進んで書こうとしている。 |
| 11 | ▼生活に広げよう・実験したことを記録しようp.26～27◎〔知識及び技能〕⑶エ(ア)(イ)【用具】鉛筆・フェルトペンほか★他教科との関連：理科 | ○読みやすい実験記録の書き方と既習の文字の整え方を理解し、実験記録を書く場面で生かすことができる。 | 2 | ①実験記録の書き方を確認する。②既習事項を確認する。③既習事項を生かして、実験記録を丁寧に書く。④自己評価・相互評価をする。 | ［知・技］○読みやすい実験記録の書き方を理解している。○文字や行の整え方を理解している。○書き方を工夫して、読みやすく書いている。［思・判・表］○目的に応じて、既習事項をどのように生かすか考えている。［主］○既習事項を生かして、進んで実験記録を書こうとしている。 |
| 11・12 | ◇文字といっしょに・名前を書こう（小筆）p.28・書きぞめをしよう〈正月〉〈明るい心〉p.29～31p.53～56◎〔知識及び技能〕⑶エ(ア)(イ)(ウ)【用具】毛筆（小筆） | ○小筆の姿勢や持ち方、使い方を理解し、既習事項に気をつけて、自分の名前を丁寧に書くことができる。○既習の文字の整え方を理解し、既習事項を生かして、書き初めを丁寧に書くことができる。 | 4 | ①小筆の姿勢・持ち方、使い方を確認する。②既習事項を確認する。③既習事項に気をつけて、小筆で自分の名前を丁寧に書く。④自己評価・相互評価をする。⑤既習事項を確認する。⑥既習事項に気をつけて、書き初めをする。⑦自己評価・相互評価をする。 | ［知・技］○小筆の姿勢や持ち方、使い方を理解している。○既習事項を理解して、丁寧に書いている。［思・判・表］○既習事項をどのように生かすか考えている。［主］○既習事項を生かして、進んで、毛筆を使って名前や書き初めを書こうとしている。 |
| 1 | ◯ひらがな〈つり〉p.32～33◎〔知識及び技能〕⑶エ(ア)(イ)(ウ)【用具】毛筆・鉛筆 | ○平仮名の書き方を理解し、正しく書くことができる。 | 2 | ①平仮名の書き方の特徴を見つける。【点画の書き方】始筆・送筆・終筆、平仮名の「曲がり」②毛筆を使って、①で見つけた書き方を確認する。③毛筆の学習を生かして、平仮名の書き方を硬筆に広げる。④自己評価・相互評価をする。 | ［知・技］○平仮名の書き方を理解している。○平仮名の書き方に注意して、正しく書いている。［思・判・表］○平仮名の書き方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。［主］○学習したことを生かして書いた文字を見直し、平仮名の書き方に気をつけて、進んで書こうとしている。 |
| 1 | ◯筆順の決まりp.34◎〔知識及び技能〕⑶エ(ア)【用具】鉛筆（フェルトペン） | ○筆順の原則を理解し、正しく書くことができる。 | 1 | ①筆順の原則を見つける。【書くときの動き】筆順②筆順の原則に注意して、筆順に従って書く。③自己評価・相互評価をする。 | ［知・技］○筆順の原則を理解している。○筆順の原則に従って、正しく書いている。［思・判・表］○筆順の原則を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。［主］○学習したことを生かして書いた文字を見直し、筆順の原則に気をつけて、進んで書こうとしている。 |
| 2 | ◯点画の長さP35◎〔知識及び技能〕⑶エ(ア)【用具】鉛筆 | ○点画の長さの整え方を理解し、正しく書くことができる。 | 1 | ①点画の長さの整え方を見つける。【字形】点画の長さ②点画の長さの整え方を確認する。③点画の長さの整え方に注意して書く。④自己評価・相互評価をする。 | ［知・技］○点画の長さの整え方を理解している。○点画の長さを正しく整えて書いている。［思・判・表］○点画の長さの整え方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。［主］○学習したことを生かして書いた文字を見直し、点画の長さの整え方に気をつけて、進んで書こうとしている。 |
|  | ◇文字といっしょに・書いて味わおう（俳句）p.36【用具】鉛筆★他教科との関連：国語 | ○既習事項を生かして、丁寧に書くことができる。 | ― | ①既習事項を生かして、我が国の言語文化に関する文章を丁寧に書く。 | ［知・技］○既習事項を理解して、丁寧に書いている。［思・判・表］○既習事項をどのように生かすか考えている。［主］○既習事項を生かして、進んで書こうとしている。 |
| 2 | ▼学びを生かそう・三年生のまとめ〈水〉p.37～39◎〔知識及び技能〕⑶エ(ア)(イ)(ウ)【用具】毛筆・鉛筆★他教科との関連：国語 | ○自分のめあてを持ち、既習事項を生かして正しく整えて書くことができる。 | 3 | ①１年間の既習事項を振り返る。②既習事項の中から、自分のめあてを立てる。③自分の立てためあてに気をつけて、毛筆や硬筆で好きな言葉や文章を書く。④自己評価・相互評価をする。 | ［知・技］○既習事項を理解している。○既習事項に注意して、正しく整えて書いている。［思・判・表］○既習事項をどのように生かすか考えている。［主］○自分のめあてを持って学習に取り組み、その評価を今後に生かそうとしている。 |
| 3 | ▼学びを生かそう・はがきでつたえようp.40～41◎〔知識及び技能〕⑶エ(ア)(イ)【用具】鉛筆・フェルトペンほか★他教科との関連：国語 | ○読みやすいはがきの書き方と既習事項を理解して、はがきを書く場面で生かすことができる。 | 2 | ①はがきの書き方を確認する。②既習事項を確認する。③既習事項を生かして、はがきを丁寧に書く。④自己評価・相互評価をする。 | ［知・技］○読みやすいはがきの書き方を理解している。○既習事項を理解して、正しく整えて書いている。［思・判・表］○目的に応じて、既習事項をどのように生かすか考えている。［主］○今までの学習を生かして、進んではがきを書こうとしている。 |